

公益社団法人
東大和市 シルバー人材センター広報誌

け や き

〒 207-0015 東大和市中央3-912-3

電話 042-565-0531 FAX 042-566-2308 <https://www.silver-center.org/>



◆ 各委員会報告	2	正会員数 (9月1日現在) 男性 428名 女性 175名 合計 603名
◆ 女性限定 「出張入会説明会」報告 健康増進事業 講演会 「認知症の理解と対応」報告	3	
◆ 職場訪問 パソコン同好会会員募集	4	
◆ 会員投稿	5	
◆ おしゃべり広場	6	
◆ 安全管理委員会 「自転車安全利用講習会」報告 東大和警察署からの連絡	7	
◆ 今後の予定 就業相談日 日程表 フリーランス法施行について	8	
目次		

総務委員会

委員長 西永 宣昭

① 今期の活動状況を報告します。
 総務委員会は9月12日(木)、健康増進事業の「認知症の理解と対応」講演会を開催しました。この講演は、とりわけ高齢者とその家族にとって身近な関心事である認知症について、正しい認識を学ぶことを目的に、東大和病院専門スタッフの全面的協力を得て開催したものです。

② 「シルバー人材センター紹介&会員作品展」は、12月16日(月)から20日(金)まで市役所ロビーで開催します。
 市役所を訪れる多くの方にシルバー人材センターと働く会員の姿を紹介し、併せて会員の美術や手工芸品等の力作を展示します。

③ 女性活躍社会に対応した取組として、女性会員主体の「女性活躍事業準備会」を発足させ、「女性限定出張入会説明会」を開催しています。
 また、来年1月〜2月には、女性会員向けの事業の実施を予定しています。女性会員皆様の参加をお願いします。

事業委員会

委員長 田中 雅城

「けやき149号」で掲載されたとおり、令和6年11月1日から「フリーランス法」がいよいよ施行されます。請負・委任の業務で就業する会員の皆さんは「フリーランス」に該当します。
 この法律により、センターは就業条件を明示することが必須となり、迅速かつ円滑な対応を行っていくために、事業委員会が中心となって「デジタル化・ペーパーレス化」推進に取り組んでいます。
 このための手段として、会員の皆さんがスマホを活用してセンターからインターネット経由で情報を得られるように会員専用サイト「Smile to Smile」を導入し、来年度からの本格稼働を目指していることから、会員の皆さんには、「Smile to Smile」の使い方を中心に理解していただくための講習会を9月から開催しています。
 なお、講師は、事業委員会のメンバー3名が担当しています。また、スマホをお持ちでない会員については、講習会の中で、センター事務局のパソコンを使用して利用登録することができます。
 宜しく、ご協力のほどお願いいたします。

広報委員会

委員長 福田 一彦

① 今期の活動状況を報告します。
 広報誌「けやき第150号(10月号)」を9月26日(木)に定例理事会を通じて発行しました。
 主な掲載記事は：
 (a) 7月4日(木)開催「女性限定出張入会説明会」の報告。
 (b) 7月23日(火)開催「自転車安全利用講習会」の報告。
 (c) 9月12日(木)開催「認知症の理解と対応」講演会の報告。
 (d) 東大和警察署からの連絡。
 などとなっております。

② ボランティア活動(道路美化清掃)を実施いたします。
 【日時】10月17日(木) 午前9時〜12時
 ※詳細につきましては、8月29日付けで配布したチラシのとおりで、こちらをご覧ください。皆様のご理解とご参加をお願いいたします。
 ③ 社会福祉協議会主催「福祉祭」への参加に向けて、その準備に取り組んでいます。
 【日時】11月10日(日) 午前10時〜
 【会場】中央公民館及び市役所 中庭等
 ※詳細につきましては、別紙チラシをご覧ください。
 会員の皆様のご協力、よろしく
 お願いいたします。

安全管理委員会

委員長 窪田 進

今年度も半年経過しましたが、当初計画に沿った活動を展開してきています。
 毎月の安全管理委員会では話し合いながら、
 ・役員/安全管理委員による安全パトロールを3回
 ・健康診断受診調査
 ・安全だより49号及び臨時号発行
 ・熱中症予防講習会/自転車安全利用講習会等
 を実施してきました。
 今後は、11月26日(火)「応急救護訓練」、年が明けてから「転倒予防講習会」を予定しています。
 また、来年度の安全就業標語も募集しますので、多くの応募をお願いいたします。当センターのテーマとしては、「転倒事故防止」としています。
 当センターの8月末時点の傷害事故件数は、残念なことですが昨年度の6件を超え、既に7件発生しています。
 内訳は
 ・転倒事故3件
 ・蜂刺され2件
 ・自転車事故1件
 ・熱中症1件 です。
 安全だより臨時号で事故状況の報告と注意喚起をお願いしましたが、より一層の安全就業への意識付けをお願いします。



女性限定 「出張入会説明会」実施報告

総務委員会
(女性活躍事業準備会)

去る7月4日(木)午前10時から中央公民館ホールにて、対象者を女性に限定した出張入会説明会を開催しました。この取組は、6年度事業計画で掲げた目標(女性会員の入会促進を図る)の実践として、5年度末に女性会員4名で立ち上げた「女性活躍事業準備会」の活動の一環として行いました。



出張入会説明会は、会員増強を図るうえで、効果的な事業と位置付けていますが、コロナ禍では、中止せざるを得ませんでした。昨年度、ようやく再開することができると、年3回の実施で参加者は計105名にも及びました。今回は、写真のとおり、22名の参加者が熱心に説明を受けていましたが、特に、プログラムで新設した「女性会員からの体験談」に興味が集まり、質問が飛び交うほどでした。さて、上部団体「全国シルバー人材センター事業協会(全シ協)」では、会員拡大を事業方針の核に据えて、特に女性会員の拡大を重点目標と捉えています。また、都内シルバー人材センターにおいても、女性会員を対象として事業を展開する動きが多くなっています。当センターにおいても、この波に乗れるようにと、現在5名の女性会員が定期的に準備会を開催し、試行錯誤を重ねながら方向性を見出しているところです。このような背景の下、当センターでは初の試みとなる女性限定の出張入会説明会開催にチャレンジした訳です。この勢いで、第2回目の出張入会説明会を11月7日(木)午前10時から中央公民館ホールにて開催いたします。会員の皆様には、新たな仲間をお誘いくださるよう、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。また、準備会での新規事業として、来年1〜2月に女性会員限定の講習会「いきいき美容教室」を計画し準備に取り組んでいます。ご興味のある方は、ぜひ、事務局までお問い合わせください。

健康増進事業「認知症の理解と対応」講演会報告

総務委員長 西永 宣昭

去る9月12日(木)午前9時45分から中央公民館ホールにて総務委員会主催による健康増進事業「認知症の理解と対応」の講演会を開催しました。この講演会は、シルバー人材センターと社会医療法人財団大和会・東大病院の公開出張講座との連携と協力のもと、実施したものです。

参加者は、会員47名と会員同伴の一般市民14名を合わせて61名の多数の参加となりました。

講演会は三部構成で、第一部は東大病院の認知症看護認定看護師、吉沢氏による「認知症の理解と対応」の話がありました。認知症は、誰もがなり得るもの。認知症の定義、認知症の症状についてわかりやすい説明があり、認知症と認定されても元気に暮らす方々のビデオ紹介もありました。

第二部は、東大病院のリハビリテーション室、作業療法士の西久保氏による「認知機能チェック」でした。質問に答えて認知機能と鬱(うつ)の自己診断を行いました。

第三部は、高齢者ほっと支援センターなんがい、所長の井梅氏による認知症高齢者の見守りシステム「ただいまオレんじ」の紹介とスマホによる操作体験を行いました。認知症の予防としても、身体と脳の健康が大切であることを学んだ有意義な講演会でした。



西永委員長挨拶



「講習会に参加して」島田 耐子
日頃、他人事のように思っていたことが、今まさに現実のこととして目前に迫っていることを認識させられました。

認知症は誰もがなり得るもので、高齢者の4人に1人は認知症とその予備軍であるとのこと。日常生活や社会生活に支障をきたすようになっても「不便だけれど不幸ではない」とは当事者の言葉です。軽度認知障害(MCI)の段階で積極的に治療することで健康に戻るケースもあるとのこと。

何も対策をせずに放置すると、半数以上が5年以内にアルツハイマー型認知症に移行するようです。「認知機能を維持させる12のポイント」について紹介がありました。
①定期的な運動、②禁煙、③健康的な食生活、④節度ある飲酒、⑤体重コントロール(以後C)、⑥血圧C、⑦血糖C、⑧脂質C、⑨こころの健康の維持、⑩聴力の維持、⑪知的活動への取り組み、⑫社会的活動への参加
体と脳の健康を意識し、充実した毎日を過ごしましょう！

職場訪問

『シルバーパス発行事務』

【仕事の内容】

今回はシルバーパス発行事務業をされている各グループリーダーさん2名にお話しを伺いました。シルバーパスは、高齢者の社会参加を助長し、高齢者の福祉の向上を図ることを目的とした東京都の事業であり、満70歳以上の都民の方であれば、都内の民営バス・都営交通が利用できる「東京都シルバーパス」が購入できます。

【メンバー間の交流は】

当センターでの受付期間中に申し込みますと、即日発行され、すぐに利用できます。周辺の公共交通機関では、都バス、西武バス、立川バスが対象となります。

【今後の抱負等】

このシルバーパスの新規発行事務は、東京バス協会から請け負っているものです。メンバーは、A・Bグループ共に12名ずつで計24名がローテーションで就業し、月初めの平日5日間を2名ずつで担当しています。就業時間は、平日9時から17時までで、繁忙期は、有効期間（10月～翌年9月）の開始月となる10月だそうです。

なお、既に所有している方の更新は、通知書による郵送形式で実施されますので、当センターでは取り扱っていません。また、これから新規でシルバーパスが欲しいという方は、事前に市報等をチェックし、受付時期を把握しておく

と良いとのこと。また、このシルバーパス発行事務は、市のホームページの「東京都シルバーパスの交付」をご覧ください。

【仕事をしていて良かった事】

「今日から使えて嬉しい！」と喜んで貰える時、また、ローテーションで他の会員と交流できることが楽しいと言われていました。

【作業で大変な事】

年齢要件（70歳以上）に関する制度説明や、所得要件が必要となる証明書不備の際のクレーム対応や説得等、時には気が滅入ることもあるそうです。

【メンバー間の交流は】

以前は、新規と更新を一手に引き受け、メンバーも多数いたため交流が盛んでしたが、今は業務の場以外は殆どないとのことでした。

【今後の抱負等】

70歳になったら、是非シルバーパスを作って活用して欲しい。また、持っている方には継続をお願いするとともに、本事業の発展のためにも広く市民の皆さんの協力をお願いしたいと話されました。

【話を聞き終えて】

今回お話を聞かせていただいたことで、シルバーパスがどのようなもので、どうすれば発行して貰えるのか、また、どこで使えるのか等、個人的に勉強になりました。自分も作ったほうが良いのかな？と思った取材でした。

シルバーパスの詳細は、市のホームページの「東京都シルバーパスの交付」をご覧ください。



接客の様子



見本



ミーティング

パソコン同好会会員募集

パソコン同好会会長 峯 信夫

当同好会では、スマートフォンやパソコンの基本と応用操作について、和気あいあいと楽しみながら、学び合い、研究に励んでいます。

現在は、特にスマートフォンなどを使ったモバイル決済や、QRコードの利用を含む家計簿作成など、日常生活の中で便利に活用できるアプリケーションの使い方について勉強をしています。



紙ベースからデジタル機器へ



モバイル決済

活動は、毎週火曜日の午前中を基本として行っています。

会費は年間2千円です。なお、募集人数ですが、会場等の諸事情から今回は5名までとさせていただきますのでご承知ください。

入会をご希望する方は、事務局へご連絡いただくと会長まで取次が出来ます。皆様の入会をお待ちしております。



搭載するアプリの活用

会員投稿

東京街道団地の展望

新堀A班 福田一彦

本年2月に大規模都営団地である東京街道団地に、建て替えによる創出用地を活用した複合商業施設が完成しました。「東大和リビングテラス」と名付けられたこの施設に、「ヤオコー(スーパー)」、「セリア(100円ショップ)」、「スギ薬局」、「ジョン・ブリアン(ピザ&パスタ)」、「フィットプレス24(フィットネス)」、「イコール(訪問介護)」、「郵便局」、そして、交流スペース「みんなの部屋」がオープンしました。施設の屋上テラスには、花壇や芝生等があり、幼児の遊び場としても最適です。

また、「東大和リビングテラス」のオープンにより、交流人口にも変化が窺えます。来客の自動車の動きを見ると、清原地区のみならず、新堀、清水、仲原、向原地区から、さらに、東村山市、小平市からもどんどん流れ込んでいます。一番驚いたことは、10年来、私も団地の住人も味わったことのない2月のスーパー開店時に経験した入場制限で40分も待ったことです。それでも、やっとできたという安堵感から並んでいる人にも笑顔がにじんでいました。団地で暮らす知人に話を聞くと、「ついつい買い込んでしまい、買い物貧乏になりそう(笑)。介護相談もできないうえ、若い人の姿も多いので楽しい！」と答えてくれました。

また、複合施設に隣接して、「清原中央公園」も新たに誕生し、周辺の生活環境は劇的に変化を遂げています。広く芝生が敷き詰められた公園内には桜の木も植樹されており、気持ちの良い憩いの場になっていきます。さらに、9月には市内で初となる人工芝グラウンドの「清原中央公園運動広場」が、江戸街道沿いにオープンしました。サッカーなどのスポーツにはもってこいの施設となっています。

さて、この「まちづくり」では、都の住宅施策や市の都市マスタープランを踏まえて誕生した「東大和」と市東京街道団地地区まちづくりプロジェクトにより、商業及び交流施設等を誘導することで、誰もが暮らしやすい「生活の中心地」の形成を図ることを目的としているようです。商業、医療、福祉等の生活支援機能がこの場所です。今後、生活の利便性が高まることに期待が持てます。

また、「東大和リビングテラス」のオープンにより、交流人口にも変化が窺えます。来客の自動車の動きを見ると、清原地区のみならず、新堀、清水、仲原、向原地区から、さらに、東村山市、小平市からもどんどん流れ込んでいます。一番驚いたことは、10年来、私も団地の住人も味わったことのない2月のスーパー開店時に経験した入場制限で40分も待ったことです。それでも、やっとできたという安堵感から並んでいる人にも笑顔がにじんでいました。団地で暮らす知人に話を聞くと、「ついつい買い込んでしまい、買い物貧乏になりそう(笑)。介護相談もできないうえ、若い人の姿も多いので楽しい！」と答えてくれました。

また、「東大和リビングテラス」のオープンにより、交流人口にも変化が窺えます。来客の自動車の動きを見ると、清原地区のみならず、新堀、清水、仲原、向原地区から、さらに、東村山市、小平市からもどんどん流れ込んでいます。一番驚いたことは、10年来、私も団地の住人も味わったことのない2月のスーパー開店時に経験した入場制限で40分も待ったことです。それでも、やっとできたという安堵感から並んでいる人にも笑顔がにじんでいました。団地で暮らす知人に話を聞くと、「ついつい買い込んでしまい、買い物貧乏になりそう(笑)。介護相談もできないうえ、若い人の姿も多いので楽しい！」と答えてくれました。



北エリアへのアプローチ



東大和リビングテラス交差点



南エリアへのアプローチ



案内板



みんなの広場



屋上テラスからの眺め



清原中央公園案内図



屋上テラス



屋上テラスからの眺め



清原中央公園からの眺め



おしゃべり 広場

会員皆さんの趣味、健康管理、危機管理などを気軽にコラムとして、紹介する広場を設けています。

掲載を希望する方は、シルバー人材センター事務局、または、広報委員会までご連絡ください。多くの方々からの投稿をお待ちしています。

「スポーツ吹矢で健康維持」

高木班 柳原 茂光

私は、65歳から吹矢を初めて10年が経ち、ついに75歳を過ぎ後期高齢者ですが、「スポーツ吹矢」が楽しく、いまま夢中です。

始めたきっかけは、見学する機会があり、その場で入会しました。現在11人(男性8人、女性3人)のチームで、チーム名は、「吹矢サークルきよはら」。清原市民センターで毎週土曜日の午後1時から約2時間位楽しんでます。初心者は6mから、上級者は10m、上達によつて1m間隔で位置が変わります。的の大きさは直径24cmですが、その的の中心を狙って、5本の矢を3分以内に吹くスポーツです。仲間の吹矢の的中率を双眼鏡でのぞき、自分の番を待つといった感じです。

10年ものめがけて頑張っています。写真のように的の中心が7点、最高点は35点で、まだ35点になったことがないので満点を目指して頑張っています。スポーツ吹矢の基本動作は「礼に始まり礼に終わる」所作が基本です。

健康によく、体に無理なく楽しむスポーツと想っています。特別なトレーニングはしていませんが、吹矢の所作そのものが心身のトレーニングと感じています。「腹式呼吸+胸式呼吸」スポーツ腹式呼吸法、健康効果があると信じています。そして、なんととっても仲間との語り合いと仲間の仲間が増えたことが一番です。



吹矢の的



挑戦する著者

「慰問活動を行いました」

湖畔班 田中 雅城

昨年12月に結成した「湖畔アンサンブル」のメンバーは、全員当シルバー人材センターの会員です。福田さん(新堀A班)は知り合いなので分かっていましたが、守矢さんは新堀A班、女性の杉本さんは狭山A班です。

メンバーは、田中(ギター・キーボード・編曲)、福田さん(ウクレレ・歌)、守矢さん(ウクレレ)、杉本さん(キーボード)の4名で演奏しています。

令和6年8月8日(木)の午後、「ニチケアセンター新堀」にて、慰問演奏を行いました。

当日は、デイサービス利用者スタッフの約30名が参加し、生バンドの演奏に合わせて、数々の懐かしい曲を元氣よく歌ってくださいました。皆さん及びスタッフは歌うのが大好きで、大きな声を張り上げて歌っていました。

主な曲目は、シルクロード・瀬戸の花嫁・南国土佐を後にして・北国の春など10曲で、最後にアンコールで「北国の春」がリクエストされました。終了時には、バンドメンバーに、「今日は本当に楽しかった。生バンドで歌えてよかったです。」などと、皆さんから喜びのお言葉をいただきました。そして演奏終了後、大きな拍手をいただき、バンドメンバーも感動し今後の大きな励みになりました。

引き続き、慰問活動など継続していくつもりです。また、メンバーも大募集中で、やってみたい方(ボーカル、ギター、オカリナ、何でも...)は、連絡をお願いします。



バンドメンバーとセンターの皆様



バンマスの筆者



メンバー(左から杉本、田中、福田、守矢)

「自転車安全利用講習会」 実施報告

安全管理委員長 窪田 進

令和6年7月23日(火) 10時から、中央公民館ホールで東大和警察署 交通課 矢野係長を講師にお招きし、5年ぶりに表題講習会を開催いたしました。

当センターでの自転車事故は昨年度が4件、今年度は既に1件発生しており、自転車事故の撲滅は重要課題となっています。

当日は猛暑にもかかわらず、27名の参加が得られ、質疑応答も含め、関心の高さが窺われました。講習会の内容は、

- ① 東大和警察署管内の事故状況
- ② 高齢者の自転車安全利用に関するビデオ視聴
- ③ 質疑応答

以上の3部構成でした。

令和5年中の東大和警察署管内の交通事故件数は560件。都内102の警察署の中では8位にランクされており、町田が1位、立川が3位、調布が5位、八王子が7位と多摩地区は事故の多い地域であり、より注意が必要です。また、2件の死亡事故も報告されています。1件は、バイクのスピード超過でカーブを曲がり切れずに転倒。もう1件は、自転車事故でバランスを崩して転倒。2件とも慣れた道での事故でした。漫然運転には注意し、集中して運転することが大切です。

自転車はルールを守って安全運転

自転車安全利用五則を守りましょう!

令和4年11月1日、中央交通安全対策協議会交通対策部決定。
また、令和5年4月1日付から全ての自転車利用者に対して、乗車前ヘルメットの着用が努力義務となっています。

- 1 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先**
自転車は車道に新出します。車道と歩道の区別がある道路では車道通行が原則です。道路の左に寄って通行してください。
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認**
信号一時停止必ず守り、道路を横断する際は、安全確認を行いましょう。
- 3 夜間はライトを点灯**
夜間、薄暗い時は、前方の安全確認ができません。また、周りからも見えにくくなり、大変危険です。
- 4 飲酒運転は禁止**
自転車も、自動車の場合と同様に、お酒を飲んだときは、運転してはけません。
- 5 ヘルメットを着用**
乗車用ヘルメットは、交通事故時における被害軽減を図る重要な役割を果たします。子どもから大人まで全ての自転車利用者が乗車用ヘルメットを着用しましょう。



矢野講師



また、自転車事故は交通事故全体の45%、高齢者の事故は34%に及び、「高齢者」と「自転車」がキーワードです。
ビデオ視聴では、交通ルールとマナーを守ることで、交差点での安全確認他、当たり前のことをきちんと実行することの大切さを再認識しました。
質疑応答では、身近な事例を踏まえた多くの質問があり、あやふやだった部分が明確になり、今後の自転車安全運転に自信がもてたようでした。
猛暑の中の開催でしたので、本講習に拘わらず、開催時期については、再検討したいと思いましたが、

東大和警察署からの連絡

1 令和6年8月末までの 犯罪発生状況

() 件数は昨年同期比

地域 罪種	東大和警察署管内 (東大和市・武蔵村山市)	東大和市	武蔵村山市
特殊詐欺	21件 (▲13件) 約 1億200万円 ※(約+7,000万円)	18件 (+1件) 約 9,700万円 ※(約+7,900万円)	3件 (▲14件) 約 500万円 ※(約▲900万円)
侵入盗	17件 (+8件)	11件 (+5件)	6件 (+3件)
自転車盗	278件 (+67件)	179件 (+53件)	99件 (+14件)

2 地域安全市民のつどい

- 日時 令和6年10月9(水) 午後1時~3時
- 場所 東大和市民会館 (ハミングホール)
- 内容 トークショー(出演予定・坂本冬休みさん)その他演劇等

3 「デジタルポリス」を知っていますか?

- 「デジタルポリス」は、
 - ・犯罪発生情報や特殊詐欺のIP電情報、防犯情報などを地図でお知らせします。地域を選ぶと設定した地域の情報が届きます。
 - ・ほかにも「痴漢撃退機能」、「防犯ブザー機能」、「ユココ通知機能」、「見守り防犯活動パトロール機能」等の多彩な防犯アプリです。
- 「メールけいしちよう」は、
 - ・犯罪発生情報/検挙情報
 - ・通り魔、ひったくり、強盗、公然わいせつ、声かけ・つきまとい、子供に対する犯罪、多発している事件等
 - ・防犯情報
 - ・特殊詐欺犯人からの架電情報、交通情報、防災情報、各種イベント・お知らせ等
- 「メールけいしちよう」は、都内で発生した身近な犯罪の情報、メールで配信するサービスです。
- ※アプリは、警視庁ホームページからダウンロードできます。
- ※ご家族で、特殊詐欺被害や地域の犯罪情報を確認しましょう。

令和6年9月1日現在

センターの今後の予定

※今後の予定につきましては、状況により変更する場合がございますので、予めご承知おきください。

月	日	曜日	時間	内容
10	2	水	10:00	【出張】入会説明会（中央公民館）
	9	水	9:00	入会説明会
	15	火	予約制	就業相談日（下の表を参照ください）
	16	水	9:00	入会申込日
	17	木		配分金振込
	18	金	2部制	「Smile to Smile」講習会【1部9:30／2部10:45】
	22	火	2部制	「Smile to Smile」講習会【1部9:30／2部10:45】
11	31	木	9:00	定例理事会
	1	金	9:30	新入会員研修会
	7	木	10:00	【出張／女性限定】入会説明会（中央公民館）
	12	火	2部制	「Smile to Smile」講習会【1部9:30／2部10:45】
	13	水	9:00	入会説明会
	18	月		配分金振込
	19	火	予約制	就業相談日（下の表を参照ください）
	20	水	9:00	入会申込日
	21	木	2部制	「Smile to Smile」講習会【1部9:30／2部10:45】
12	28	木	9:00	定例理事会
	29	金	9:30	新入会員研修会
	10	火	2部制	「Smile to Smile」講習会【1部9:30／2部10:45】
	11	水	9:00	入会説明会
	17	火	予約制	就業相談日（下の表を参照ください）
	18	水	9:00	入会申込日
	20	金	2部制	「Smile to Smile」講習会【1部9:30／2部10:45】
12	26	木	9:00	定例理事会
	27	金	9:30	新入会員研修会

入会説明会に参加を希望される方は、前日までにシルバー人材センターまでご連絡ください。電話042-565-0531



就業相談日		相談時間帯	
2024年10月15日(火)	2025年 1月21日(火)	①14:00	④15:30
11月19日(火)	2月18日(火)	②14:30	⑤16:00
12月17日(火)	3月18日(火)	③15:00	※各時間1名

●申し込み
電話、または、センター窓口で事前予約をしてください。

就業相談を実施しています。

申し込み期限は、各月第2火曜日までです。電話042-565-0531

はじめに、8月発行「けやき149号」でお伝えしましたとおり、11月1日からフリーランス法が施行され、新たに皆様と取り交わす業務委託契約のうち、該当するものにつきましては、法に基づき「就業確認書」の就業条件項目を追記いたします。事務局では、該当する方に個別で説明をし、対応してまいります。また、発注事業者（個人・家庭から発注は法の適用外で、従来の事業者からの発注は当センターがその発注事業者となり位置付けを変更します）に対する「相談や苦情」については、毎月開催の「就業相談」内で対応いたします。上段記載の11月以降の就業相談日や手順をご確認ください。次に、令和7年4月から導入予定のデジタル化・ペーパーレス化に向けた会員専用サイト「Smile to Smile」の利用講習会について、8月29日付けで皆様に通知をし、利用登録に必要な個人IDと仮パスワードを記載した用紙を同封しました。「就業確認書」で明示する就業条件については、7年度からはスマートフォン等で閲覧できるようするため、この事前準備講習会にて行います。もしもスマートフォンやパソコンをお持ちでない方は、積極的にこの講習会にご参加くださるようお願いいたします。なお、講師は、事業委員会で担当していただいております。最後に、登録数(9/18現在)222人

ご不明な点につきましては、事務局までお問い合わせをお願いします。

「フリーランス法施行」について